ハッピーテラスキッズ　竜泉ルーム（児童発達支援）支援プログラム

＜事業所基本情報＞

①	事業所名	ハッピーテラスキッズ　竜泉ルーム
②	作成年月日	2026年11月16日
③	法人理念	こどもたちの可能性が無限に広がる未来をつくる
④	支援方針	・子どもは必ず成長するという信念 ・「自信」を持たせ「できる」をふやす ・アプローチ手法にはこだわらない
⑤	営業時間	月曜日から金曜日　9時から17時
⑥	送迎実施の有無	なし

＜支援内容＞

⑦	本人支援の内容と 5領域の関係性	ハッピーテラスキッズでは、本人の発達状況やニーズに合わせて、5領域に対応した4つのスキルを個別レッスン・集団レッスンにて、別紙支援内容表にある活動などを組み合わせて、実施する。 健康・生活→「くらし」 運動・感覚→「からだ」 認知・行動→「まなび」 言語・コミュニケーション→「まなび」「こころ」 人間関係・社会性→「まなび」「こころ」 本人に重点的に必要と考えられる事項について、長期目標および短期目標を設定し、総合的なソーシャルスキルの伸長を目指す。
⑧	家族支援の内容	各児童の支援の振り返りにおいて、成長の見られる点と課題点をまとめて伝え、それに基づいて家庭で重点的に行うべきアプローチを提案する。 また、家庭でのアプローチの悩みや園での不安事項などについて、随時面談を行いアドバイスを行う。 併せて、定期的な支援についての保護者勉強会を行う。
⑨	移行支援の内容	各児童の所属する園に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、園や関係機関とのケース会議を提案・実施する。
⑩	地域支援・地域連携 の内容	地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。 各児童の所属する他児童発達支援や利用する相談支援事業所に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、園や関係機関とのケース会議を提案・実施する。
⑪	職員の質の向上に 資する取り組み	職員全員のハッピーテラス本部指定の初期認定研修の受講、毎月の教室勉強会の実施、年6回のハッピーテラス本部実施の研修の参加・視聴、自治体が提供する研修への参加
⑫	主な行事等	毎月、季節の変化に興味を持てるようなイベント、自己表現のための創作活動、「健康・生活」「運動・感覚」の伸長に資するような運動、進路選択につながるような体験を行事として提供する。

ハッピーテラスキッズ　竜泉ルーム　支援内容表

○ からだ

全身や手先を使うことにより、感覚からの情報を受けとり、刺激することで、体の発達を促して
いきます。感覚の刺激に加えて、遊びを通した体力作りも行い、お子さまの発達の基礎となる
「からだ」作りをサポートします。

運動・感覚

活動	内容
サーキット	平均台や滑り台、ジャンプなど身体機能の基礎となる粗大運動に取り組みます
ふれあい遊び	職員や保護者など身近な大人と触れ合うことで触覚や平衡感覚などの様々な感覚の刺激を受けることで体の発達や愛着関係の形成を行います
制作活動	道具の操作や紙を折るなどの手先を使う、微細運動に取り組みます
体操	遊びの基礎となる動作模倣を行い、からだを動かす楽しさを学びます

○ くらし

ご家庭での生活、保育園・幼稚園などでの集団生活、そのあとにある学校生活と成長段階に応じて
必要となるスキルは発展していきます。お子さまの「より良いくらし」につながる支援を行います。

健康・生活

活動	内容
あいさつ	集団生活の基礎となる「あいさつ」についての定着を図ります
着替え	ボタンやひもなどの取扱いの練習など、着脱に必要なスキルを学びます
道具の使い方	スプーンやフォークなど、生活で必要となる道具の使い方を学びます
お片付け	身の回りのものを整頓するなどの、生活スキルを獲得を目指します

○ こころ

様々な活動を経験し、他者と触れ合うことで、心の豊かさを育みます。
一人一人の発達状況に応じて、親子間やお友達との関わり方、活動のルールと順序を守ること、
「よりよいコミュニケーションの取り方」を学びます。

○ まなび

物の形や名前の理解、日常生活でありとあらゆることを一つ一つ学ぶことで発達していきます。
お子さまの小さな学びを大切にし、さらに大きな学びへとつながるよう「学ぶ意欲」を育みます。

言語・コミュニケーション

活動	内容
身振り手振り	意思のやりとりを行えるよう、身振りや指さしなどの動作の獲得を目指します
言語の受容と表出	物の名前や、様子を表す言葉など、日常生活で必要となる言語の受容と表出について取り組みます
絵本	絵本を読んだり、聞いたりし、ストーリーの流れを理解して物語の楽しさを学びます
読み書き	子どもの特性や発達段階に応じて、ひらがなや数字の読み書きに取り組みます

人間関係・社会性

活動	内容
物の貸し借り	2人での物の共有を行い、連合遊びの基礎を養います
集団遊び	ルールを守ったり、役割分担をするなどの共同遊びの基礎を養います
ごっこ遊び	ものを見立てたり、場面に応じた、コミュニケーションの取り方を学びます
マナーの理解	お店や道路での過ごし方などの日常生活で必要となるマナーについて学びます

認知・行動

活動	内容
概念の理解	大小などの比較概念、物の仲間分けなどの属性分類などの概念の形成を図ります
組み立て遊び	積み木遊びやブロック遊びを通して、空間関係の理解を深めます
指示の理解	子どもの特性に応じた、視覚的・聴覚的など受け取りやすい指示を把握し、処理をする練習を行います